

プレスリリース

平成26年8月22日
近畿中国森林管理局

8月19日からの大雨による広島県の山地災害発生箇所に係る
ヘリコプターによる現地調査の実施について

8月19日からの大雨により広島県では1時間に約120ミリを超える猛烈な雨が観測され、これまでに土石流等による多数の死者、行方不明者を含む甚大な被害が発生しているところです。

このため、近畿中国森林管理局では、山地に起因する災害の発生状況を把握するため、広島県の要請も踏まえ、県の災害担当者及び(独)森林総合研究所の専門家等と合同で、ヘリコプターによる現地調査を実施しましたので、お知らせします。

記

- 1 日 程 平成26年8月21日(木)
- 2 出発空港 広島西飛行場
- 3 調査箇所 広島市の国有林及び民有林
- 4 専門家等 (独)森林総合研究所 水土保持研究領域
岡田危険度評価担当チーム長
大丸山地災害研究室長

【問い合わせ先】

近畿中国森林管理局 計画保全部 治山課
治山課長 徳留 善幸
〒530-0042 大阪市北区天満橋1-8-75
TEL : 06-6881-3486
FAX : 06-6355-2758

平成26年8月19日～20日の広島県豪雨災害状況 (平成26年8月21日広島県との合同調査)

犬戻鳴山国有林 60林班



高松山国有林 31林班



影浦山国有林 63林班



高松山国有林 31林班



新庄山国有林 64林班



崩壊地内の様子



ヘリ搭乗中の様子



平成26年8月19日～20日の広島県豪雨災害状況
(平成26年8月21日広島県との合同調査)
【高松山国有林】

